
【一発ネタ】管理局の白い悪魔がこんなに可愛いはずがない！

リュトルフィア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【一発ネタ】管理局の白い悪魔がこんなに可愛いはずがない！

【Nコード】

N0179P

【作者名】

リュトルフィア

【あらすじ】

初変身シーンで桐乃が大暴れ（といっても武力介入でありませんが）

（前書き）

リリカルなのは×俺の妹
といっても誰でも思いつくであろうネタです

「ボクの後が続いて呪文を唱えて！」

目の前には3メートルを超える巨大な球体のモンスター。

高町なのはは恐怖に震えながらフェレットの言葉にも頷き、手の中にある小さな赤いビー玉を握り締める。

「我、使命を受けしものなり」

「我、使命を受けしものなり」

ドクンと、手の中でビー玉が脈動する感覚。

それと同時に、なのはの中でもナニカが蠢いた。

「契約の元その力を解き放て」

「契約の元その力を解き放て」

身体中を巡る熱さが、なのはを高揚させる。

「風は空に、星は天に」

「風は空に、星は天に」

ぼやける意識の中で、なのはの頭の中に呪文が浮かび上がってくる。何の確証も無かった。だが、なのはの中で蠢くナニカはそれを唱えろと囁く。

「そして不屈の魂はこの胸に！」

重なり合うフェレットとなのはの叫び。

フェレットが驚いたようになのはを見つめ、そしてなのは最後の呪文を唱える。

「この手に魔法を！ レイジングハート、セットアップ！」

《Stand by lady Set up》

その瞬間、なのはの身体からナニ力があふれ出した。

なのはの手の中にあつたレイジングハートが光を放ち、暗闇を照らす。

「落ち着いてイメージして。君の魔法を制御する魔法の杖の姿を。

そして、君を守る衣服の姿を！」

魔法の杖、という言葉になのはは一瞬だけ昨夜に見たアニメを思い浮かべ、それを振り払う。

途端に、なのはが身に纏っている服が次々と分解されて消える。

「ええっ?! まだイメージしてないよ！」というなのはの叫びを無視して、ピンクのリボンが胸を隠すように蝶結びで結ばれる。

縁がピンクで彩られたスカートとピンク色の手袋、白いリボンで括られたツインテール。

臍が丸出しということに気づき顔を真っ赤にするなのはをマッハで置き去りにして、レイジングハートに銀色の鎌の切っ先の部分のよな物と棒が取り付いた。

ゆっくりと舞い降りるレイジングハート。それをなのはが微妙な顔（もちろん真っ赤）をしながら掴む。

「きゃあああああああ！」

それと同時に響き渡る悲鳴、いや歓喜の叫び。

気が付けば、どこから現れたのか中学生くらいの女の人なのはを抱きしめていた。

当然困惑するフェレットとなのは（とモンスター）

だが、女の人はそんなのは達に気付かぬままなのはに頬擦りしながら独り言を話し出す。

「きゃああ！　なのはちゃんがメルルの衣装着るなんてマジ反則級にかわいいわ！　最初あのおっさんから転生云々言われた時はあ何このマジ　チ死ね！　とか思ったけど、許しちゃえるっていうかむしろ感謝感激なんだけど！」

延々と続くかと思われたソレは、フェレットの一言で終わりを告げる。

「なのは、今だ！」

「あ、うん！」

未だに呆然とするモンスターへ向けて封印魔法を放つなのは。

現状把握できていなかったらしいモンスターは抵抗すらしないうままなのはの魔法に貫かれて消え去り、残ったのは、モンスターの中から出てきた青い宝石のような綺麗な石となのはとフェレットと女の人。

「えっと、貴方は・・・」

「あ、ごめんなさい」

なのはの問いに自分が名乗っていなかったことを思い出したらしく、
女の人はなのはから離れ、微笑みながら名乗った。

「私の名前は高坂桐乃。気軽に姉ちゃんって呼んでね」

あとがき

主に变身シーンで自分の語彙の少なさに絶望した！　なんだよ鎌の
切っ先の部分のようなものって・・・w

おそらく自分の文章では伝わらないだろうと思うので、変身後につ
いてはメルル衣装を参照。レイジングハートについても同じく。

これを考え付いた経緯は
なのは面白いぜ

あのバリアジャケット、メルルの衣装だったら桐乃大喜びだなw

あれ、桐乃がリリカルな世界に転生して狂喜乱舞するとか面白そう
だなw

といふ感じです。

きつとりりなのと俺の妹がこんなに可愛いはずがないを知っている
誰もが考え付いたであろうネタ

被っていたりしたら消すつもりなので、そのSSのタイトル名と公
開サイトさんの名前を感想で教えていただければうれしいです。

続かないですよ？　・・・たぶん

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0179p/>

【一発ネタ】管理局の白い悪魔がこんなに可愛いはずがない！

2010年11月20日06時08分発行